

指定管理者評価表

施設名	行田市産業文化会館
施設所管課	生涯学習スポーツ課

I プロセス評価

1 施設、設備の維持管理への取組み

評価項目	1次評価者（指定管理者）による評価		2次評価者（施設所管課）による評価	
	評価点	評価の理由/実績など	評価点	評価の理由
① 建物、施設設備等の保守点検は適切に行われていたか。	4	適切に行っている。 職員、監視員、舞台社員含め特に異常時及び緊急時は、業務日誌に記録している。また保守点検結果についても保存しており、事故の予防にも努めた。	4	日常点検は記録簿の作成とともに適正に実施されている。また、建物、施設設備等の保守点検も定期的に行われている。
② 清掃等快適な施設利用のための取組みがなされていたか。	4	快適な利用のために取り組んでいる。 施設内については清掃業者の年間委託による清掃を毎日実施。その他受付カウンター等は職員による清掃を実施。	4	清掃員による毎日の清掃が行われている。
③ 修繕箇所の把握及び修繕は適切に行われていたか。	4	適宜必要な修繕を行っており、下記のとおり実施している。 ・ホール棟誘導灯交換修繕 ・管理棟3階生涯学習スポーツ課照明器具交換修繕 ・管理棟1階事務室横通路窓ガラス修繕 ・アートギャラリー誘導灯修繕 ・ホール2階入口錠前修繕 ・ホール楽屋通路非常灯交換修繕 ・ホール客席誘導灯交換修繕 ・ホール2階北避難口誘導灯交換修繕 ・ホール外北側水銀灯不点灯交換修繕 ・管理棟3階漏電修繕 ・管理棟2階会議室非常灯修繕 ・管理棟3階教育委員会非常灯交換修繕 ・ホールワイヤレスマイク交換修繕 ・ホール第1化粧室エアコン漏電修繕 ・客席ホワイエ系統冷水ポンプグラントバックキ交換修繕 ・管理棟3階教育委員会誘導灯修繕 保守点検業者の休業日（土日祝）でもほぼ対応できる体制も整えているほか、監視員が土日祝に異常を発見した場合も保守点検業者との連絡体制も構築している。	4	小規模修繕や緊急を要するものについても迅速な対応で対処するなど適切に行われていた。
④ 備品の管理状況は適切であったか。	3	備品の毀損滅失はなく適切に管理をした。	3	適正に管理されている。
	15		2次評価合計 15	

2 サービス向上への取組み

評価項目	1次評価者（指定管理者）による評価		2次評価者（施設所管課）による評価	
	評価点	評価の理由/実績など	評価点	評価の理由
① 事業計画を作成し、その計画に沿って実施したか。	3	実施している。 計画した事業を行っている 令和4年度 文化・芸術を振興する事業 2事業 文化・芸術作品展示事業 7事業 主催公演事業 7事業 の地域文化振興事業16事業を実施。 主催公演事業1事業は感染症拡大防止のため中止となった。17事業のうち16事業を達成した。 文化・芸術を振興する講座事業（計画/結果） (1) 文化芸術講座やさしく学ぶ彫刻教室 ～お家時間を楽しむ初心者ねんど教室～ (2) 着付けと足袋の文化を楽しむ講座 （計画）2事業/（結果）2事業 文化・芸術作品展示事業 (1) 埼玉県美術展覧会入選作品展 (2) 公募行田市美術展 (3) アートギャラリー特別展（3回）「絵画展」「彩夏書展」「行田市美術家協会展」 (4) アートギャラリー企画展「吉野光油彩展」 (5) 行田市文化祭 (6) 子ども文化祭 (7) 作品展示会協力事業（3回）「彩りの会展」「俊和会展」「錦陽会」 （計画）7事業/（結果）7事業 主催公演事業 (1) ときめきレインボーフェスティバル (2) 市民文化交流事業 (3) 行田寄席 (4) スターダスト☆レビューライブツアー（2日間） (5) 郷土芸能市民の集い (6) 行田合唱祭 (7) スクールバンドフェスティバル（中止） (8) ホール空き時間有効活用事業 （計画）8事業/（結果）7事業	3	事業計画に基づき実施されている。

指定管理者評価表

<p>② 市民及びNPO等と連携・協働し、施設を活用していたか。</p>	<p>4</p> <p>協働して施設を活用している。 次の団体と行っている。 1.行田市 2.行田市教育委員会 3.行田市商工観光課 4.行田市観光協会 5.行田市文化団体連合会 6.行田市菊花連絡協議会 7.埼玉県利根地域振興センター 8.行田市美術家協会 9.行田美術会 10.行田市書道人連盟 11.行田市合唱連盟 12.コスモプリント株式会社（民間企業） 13.各プレイガイド（民間企業） 14.忍城おもてなし甲冑隊 15.市内小中学校 16.郷土芸能市民の集い実行委員会 17.埼玉県文化振興課（県展） 18.株式会社中広（民間企業） 19.FM.クマガヤ株式会社</p>	<p>4</p>	<p>各種団体と連携し、多数の事業を実施した。</p>
<p>③ 適切に職員が配置されていたか。</p>	<p>3</p> <p>配置されている。 1.防火管理者 2.食品衛生管理者</p>	<p>3</p>	<p>防火管理者及び食品衛生管理者が配置されている。</p>
<p>④ 窓口等での接客態度は、利用者に不快な思いをさせることなく、適切であったか。</p>	<p>4</p> <p>適切に対応している。 苦情等の件数はなし</p>	<p>3</p>	<p>特に苦情等なし。</p>
<p>⑤ 利用者の意見、苦情、要望等を抽出するための仕組み作りがされていたか。</p>	<p>4</p> <p>適宜行っている。 1.主催事業でアンケート調査の実施 2.主催事業の申込受付時の日常会話から聞き取り調査の実施 3.ホームページ内のお問い合わせホームを活用し、意見、要望等の受付 4.舞台利用者に対してアンケートを実施 5.ご意見箱の設置 6.教育文化センターみらいとの連携で利用者ニーズの確認とその対応のすり合わせ</p>	<p>3</p>	<p>利用者アンケート等で意見や要望を把握している。</p>
<p>⑥ 意見、苦情、要望等への対応や問題解決に向けた体制が構築されていたか。</p>	<p>4</p> <p>意見、苦情、要望等確認した場合、事業部内や毎月の調整会議の場で対応を検討した。 1.事業部内のミーティング 2.毎月開催の調整会議 3.所管課への報告及び相談</p>	<p>3</p>	<p>意見や要望等に対応する体制が複数とられている。</p>
<p>⑦ 職員間において情報共有が頻繁に行われる体制が構築されていたか。</p>	<p>3</p> <p>されている。 毎月調整会議を実施している</p>	<p>3</p>	<p>毎月調整会議を行い職員間の情報共有を図っている。</p>
<p>⑧ 職員の資質向上に向けた取組みが行われていたか。</p>	<p>4</p> <p>取組みを行っている。 1.防火管理者講習受講 2.清掃スタッフ：業者委託による配置 3.監視員（設備）：業者委託による配置 4.舞台技術スタッフ：業者による配置 5.舞台技術スタッフ研修（年1回） 6.清掃員研修（随時） 7.スタッフ研修（業務マニュアルの浸透） 8.民間主催の外部研修への参加</p>	<p>3</p>	<p>研修を実施する等資質向上の取組みを行っている。</p>

指定管理者評価表

<p>⑨ 創意工夫による事業を立案し、計画的かつ適切に実施できたか。</p>	<p>3</p>	<p>17事業のうち16事業を達成した。 文化・芸術を振興する講座事業（計画/結果） 文化・芸術を振興する講座事業（計画/結果） (1) 文化芸術講座やさしく学ぶ彫刻教室 ～お家時間を楽しむ初心者ねんど教室～ 100人/100人 (2) 着付けと足袋の文化を楽しむ講座 160人/80人 計260人/180人 文化・芸術作品展示事業 (1) 埼玉県美術展覧会入選作品展 300人/362人 (2) 公募行田市美術展 1,600人/1,445人 (3) アートギャラリー特別展（3回） 「絵画展」「彩夏書展」「行田市美術家協会展」1,000人 /731人 (4) アートギャラリー企画展「吉野光油彩展」 600人/546人 (5) 行田市文化祭 1,000人/4,276人 (6) 子ども文化祭 2,000人/2,242人 (7) 作品展示会協力事業（3回） 「彩りの会展」「俊和会展」「錦陽会」 300人/424人 計6,800人/10,026人 主催公演事業 (1) ときめきレインボーフェスティバル 900人/813人 (2) 市民文化交流事業 200人/117人 (3) 行田寄席 900人/349人 (4) スターダスト☆レビューライブツアー（2日間） 900人/1,879人 (5) 郷土芸能市民の集い 700人/500人 (6) 行田合唱祭 700人/500人 (7) スクールバンドフェスティバル 700人/中止 (8) ホール空き時間有効活用事業 250人/28人 計5,250人/4,186人 計画人数/結果人数 計12,310人/14,392人</p>	<p>3</p>	<p>多数の事業を実施し、利用者への満足度及びサービスの向上に努めている。</p>
<p>⑩ 利用者の利便性向上に向けた取組みが行われていたか。</p>	<p>4</p>	<p>取り組みを行っている 1. 日常の施設巡回 2. 受動喫煙対策の実施 3. 施設利用者の問い合わせ等に対しニーズに合った案内を行い、快適な利用の提供 4. 託児室（授乳室）を提供し利便性の向上を図る 5. ホールトイレ内に行田市の風景写真を飾ることでトイレの雰囲気を変更 6. ホールホワイエにFreeWi-Fiを導入 7. 新型コロナウイルス感染防止の徹底(消毒器の設置、非接触型体温計の設置) 8. 各部屋をオゾン発生器での消毒</p>	<p>4</p>	<p>利用者から意見を聴取し、利便性向上に向けた取り組みを行った。</p>
<p>⑪ 広報、PR等について十分な取組みが行われていたか。</p>	<p>3</p>	<p>取り組みを行っている。 財団ホームページのほかツイッター等のSNSを活用したPRと、市内公民館や特定郵便局にポスター掲示を行っている。</p>	<p>3</p>	<p>SNS等を活用し広報を行った。</p>
<p>⑫ 利用者アンケートを実施したか。</p>	<p>4</p>	<p>適宜行っている。 1. 主催事業でアンケート調査の実施 2. 主催事業の申込受付時の日常会話から聞き取り調査の実施 3. ホームページ内のお問い合わせホームを活用し、意見、要望等の受付 4. ご意見箱の設置 5. 教育文化センターみらいとの連携で利用者ニーズの確認とその対応の摺り合わせ</p>	<p>3</p>	<p>利用者アンケート等で意見や要望を把握している。</p>
<p>⑬ 利用者の意見を反映させる取組みがなされたか。</p>	<p>4</p>	<p>取り組みとして実現可能な要望等洗い出し実現を図った。 1. チケットインターネット販売の要望 インターネットで購入できるようにしてほしいとの要望から、ローソンチケット、チケットぴあ、イープラスと提携しインターネット販売の充実に図る 2. 観光大使のコンサート開催の要望 令和4年度事業に計画（スターダスト☆レビューツアーコンサート） 3. Wi-Fiを導入してほしいとの要望 ホールホワイエで来場者が使用できるよう、FreeWi-Fiの設置をした。</p>	<p>4</p>	<p>利用者から意見を聴取し、利便性向上に向けた取り組みを行った。</p>
<p>⑭ (複数の施設を管理している場合) 施設間及び市の施設所管課等と密に連絡を取っていたか。</p>	<p>3</p>	<p>報告は都度行っている。</p>	<p>3</p>	<p>適宜報告がなされている。</p>
<p>50</p>	<p>2次評価者合計</p>	<p>45</p>		

指定管理者評価表

3 平等、安全対策への取組み				
評価項目	1次評価者（指定管理者）による評価		2次評価者（施設所管課）による評価	
	評価点	評価の理由/実績など	評価点	評価の理由
① 関係法令（地方自治法、労働関係法令、条例等）が遵守されていたか。	3	関係法令を遵守し適正に運営を行っている。	3	関係法令を遵守し、それに基づき適切な施設運営が行われている。
② 対応する職員によってサービスの質に差が生じていなかったか。	3	差は生じていない。 サービスの質の差が生じないよう研修を実施している	3	研修等を実施し、対応職員により差が生じないよう努めた。
③ 個人情報の保護について職員が理解し、さらにその取組みがなされていたか。	3	取り組みを行った。 公益財団法人行田市産業・文化・スポーツいきいき財団個人情報保護規程による	3	財団独自の規定を定め、適正に事務を行っている。
④ 施設の修繕や日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	4	安全対策を行っている。 監視員及び警備員が日常的に施設の巡回を行っており、異常を発見した場合の連絡体制が整っている。また、緊急時に対応できるよう、保守点検業者との連絡体制も構築している。修繕内容は1-③参照	4	職員による巡回により、施設の異常個所の早期発見に努め、安全に配慮した対応を行っている。
⑤ 防犯、防災対策は適切にされているか。	3	対策を適切に行っている。 1.アートギャラリー内の収蔵品は有人警備及び機械警備の2種類で対応している 2.緊急時は警備員と職員の連絡体制も整えている 3.有人警備については、22時30分まで常駐警備員による防犯及び市民の時間外対応体制を整えている 4.ホールについては、範囲が広いことから舞台専門スタッフを常駐させ、巡回体制を整えている	3	防犯対策として各取り組みを実施している。
⑥ 利用者が平等に利用できる取組みがなされていたか。	3	取り組みを行っている。 条例や仕様書等に基づき取り組んでいるので、利用の許可を拒み、取消し、停止させた者もなし	3	常時利用者に平等に対応するようにしている。
⑦ 事故または災害発生時の対応体制が構築されていたか。	3	体制を構築している。 1.監視員の巡回による施設及び設備の監視 2.職員による不審者の有無の確認等 3.公立文化施設協会発行のトラブル対応ハンドブックの活用 4.清掃員・監視員との連携による危険箇所の共有と応急処置 5.法に基づく点検 6.行田市産業文化会館危機管理マニュアル整備 7.消防訓練及び避難訓練等の定期的な実施 8.緊急連絡網の整備 9.職員、清掃員、設備員が一体となり巡回時に発見された事故・火災につながるもの情報共有及び除去の実施	3	事故や災害など、リスクに対応するための体制が構築されている。
⑧ 感染症対策が適切に講じられているか。	4	適切に講じている。 1.自動検温器の設置 2.自動手指消毒器の設置 3.感染症対策啓蒙ポスターの掲示 4.施設利用後にオゾン発生器で消毒を実施 5.マスク未着用者対策として事務室にマスクの準備	3	感染症対策が適切に講じられている。
⑨ 地域や関係団体等との連携が図られていたか。	4	連携を図っている。 連携団体については評価書2-②のとおり	4	各関係団体と連携し、多数の事業を実施した。
	30		2次評価者合計	29

指定管理者評価表

4 効率性向上、改善に向けた取組み					
評価項目	1次評価者（指定管理者）による評価			2次評価者（施設所管課）による評価	
	評価点	評価の理由/実績など		評価点	評価の理由
① 問題点の把握に努めていたか。	4	把握に努めている。 1.主催事業でアンケート調査の実施 2.窓口での日常会話から聞き取り調査の実施 3.ホームページ内のお問い合わせホームを活用し、意見、要望等の受付 4.ご意見箱の設置		3	アンケート調査を実施するなど、問題点の把握に努めていた。
② 新たな取組みへの提案、改善意欲が見られていたか。	4	利用者からのニーズを実現し改善した。 1.チケットインターネット販売の要望 インターネットで購入できるようにしてほしいとの要望から、ローソンチケット、チケットぴあ、イープラスと提携しインターネット販売の充実を図る 2.観光大使のコンサート開催の要望 令和4年度事業に計画（スターダスト☆レビューツアーコンサート） 3.Wi-Fiを導入してほしいとの要望 ホールホワイエで来場者が使用できるよう、FreeWi-Fiの設置をした。		4	利用者から意見を聴取し、利便性向上に向けた取り組みを行った。
③ 収入を増加するための具体的な取組みが行われたか。	4	具体的な取組みを行っている。 アートギャラリーにおいて、市内外で活躍している芸術家の作品を展示したほか、展示品に係るポスターカードやポスターを販売し、手数料収入の増加につなげた。市内外公民館への広報物配布やSNSでの発信など、広報活動に力をいれ、来場者数増加を図り収入の増加につなげた。		3	収入を増加させるため各種取り組みがなされた。
④ 経費の効率的・効果的な執行がなされたか。	3	効果的な執行を行った。 節減の方策の実施及び取り組みの方策 1.照明の節電を行い、光熱水料費の節減を図る（点灯管の間引き等） 2.発注価格の精査や見積もりあわせによる単価の抑制（消耗品や修繕費等） 3.清掃警備業務仕様の見直しによる委託料の削減 4.舞台業務仕様の見直しによる委託料の削減 5.必要時必要な分だけの消耗品購入による消耗品支出の節減 6.クールビズ・ウォームビズの推進による冷暖房エネルギーの節減 7.職員個々のノー残業の推進		3	経費削減に努められている。
⑤ 清掃、警備、保守点検等の再委託業務がある場合、それらが適正な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	4	以下のように工夫を凝らした。 業務委託入札については、仕様書を作成し適正な水準で最小限の価格となるよう実施しているほか見積もり比較も実施している。		3	保守点検業務について仕様書の見直しを行う等工夫が見られた。
⑥ 環境に配慮した取組みがなされていたか。	3	以下のように環境に配慮した。 管理施設について、クールビズ・ウォームビズの取り組みを推進し施設内各所にポスターを掲示している。		3	電気の節電やエアコンの適正温度設定などの取り組みが行われた。
	22			2次評価者合計	19

指定管理者評価表

II 結果・成果評価

原則として、指定管理期間の初年度に設定した項目は変更できないものとします。

関連する評価項目	評価する分野	指標名	1次評価者（指定管理者）による評価					2次評価者（施設所管課）による評価			
			評価点	目標値/実績/増減の理由など					評価点	評価の理由	
				R3	R4	R5	R6	R7			
2-⑨ 2-⑩ 2-⑬	利用者の増加	施設の利用者数	2	目標	18,900	55,000	58,000	59,500	61,000	2	目標値に届かなかった。
			実績	18,939	38,315						
			理由	令和4年度は事業計画の大半の事業を実施できたこと、会館の新型コロナウイルス感染症対策のガイドライン緩和に伴い、ホールの利用が増えたことにより、前年度より利用者が増えた。だが、目標値を達成できなかったため、イベントの広報活動に力を入れ、施設利用者増加を図る。							
1-① 1-② 1-③ 3-④ 3-⑤ 3-⑦ 3-⑧	施設の安全性・維持管理	清掃・点検等の頻度	4	目標	清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施	清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施	清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施	清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施	清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施	5	新型コロナウイルスに配慮した対策として毎日実施された。
			実績	清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施	清掃/毎日実施 日常点検/毎日実施						
			理由	感染症対策を含め清掃、日常点検を行った。							
4-③ 4-④ 4-⑤	収支計画の安定性	収支の黒字率	2	目標	122,229,000	117,760,000	97,460,000	97,660,000	97,860,000	4	目標値には届かなかったが前年以上の数値となった。
			実績	105,696,601	110,222,968						
			理由	前年度より収入は増加したが、目標には届かなかった。目標に届くよう、施設利用率の向上やイベントの広報により力をいれていきたい。							
				目標							
				実績							
				理由							
				目標							
				実績							
				理由							
				目標							
				実績							
				理由							
			8	2次評価者合計					11		

2次評価者からの指導事項	施設の管理運営や利用者の利便性向上など、概ね適切に運営されている。自主事業の内容や利用者のさらなる利便性の向上について、研究・実施をしていただき、適切かつ魅力的な施設運営に努めていただきたい。
--------------	--

1次評価者の総合評価		2次評価者の総合評価		100点換算	総合評価
合計点	125	合計点	119		
満点	180	満点	180		

I プロセス評価

仕様書や提案（業務計画）の内容に照らし合わせて	特に優れていると認められる	5点
	優れていると認められる	4点
	適正であると認められる	3点
	努力が必要と認められる	2点
	改善すべき点が認められる	1点

II 結果・成果評価

各年度の目標数値を基準として	達成度100%以上	5点
	達成度90%以上100%未満	4点
	達成度70%以上90%未満	3点
	達成度50%以上70%未満	2点
	達成度50%未満	1点

※指標がネガティブなもの（例：「事故発生件数」、「苦情発生件数」など）は達成度が低いほど点数が高くなります。

総合評価基準

100点換算で80点以上	A
100点換算で60点以上80点未満	B
100点換算で60点未満	C